

sweet
winter

ぽんぽんお



冬休み
正月



マオとユウの地元(都会)に
遊びに行った帰りのこと



もうすぐ
着くよー

アヤー

愛らしかねえ：
かわいいねえ



初めての
都会で
疲れちゃった
んだね

珍しく
よく寝てる
なあ：







神主さんの人が
夜な夜な大晦日に
置いてるのかな：

私の実家の近くの神社なんて
ここよりもっと山の中にあるのに
毎年御神水置いてあるわよ



へーこんな小さな
神社にも御神水が
おいてあるんだ：



うん

はい
ハルも
飲みなさい
御神水



豊作：
健康：



さ
お参り
しましよ

カッ
カッ



それから

欲張りね:

金運学業健康安全
優勝豊作:



何をお願いしたの?



アヤとずっと一緒に
いられますようにって

大事な人との
出会い



何もかも初めてで
新鮮なことだったのに



へーこっから
山登りできるんだ:



あつ
あんなところに
登山道があるんだ



アヤー
こっちは

はいはい



この生活は
あと二年しか
残ってないのだと

そう考えて
時々不安に
なることがある

だから



今から山登り
しようよ

もう暗くなるし
遭難するわよ

この時間がずっと
続くようにと

大丈夫
大丈夫



ハルには
関係ないことよ

なにになに？
気になるなあ

叶わない
願い事をした



そういえば
アヤー

二回目はなにを
お願いしてたのかな

べっ別につ

・8・9・10
11・12月・



この道を毎日
通ってたんだね



この道通るの
九ヶ月ぶりだよ：
通学路



この近くの店の
スポーツ店に
よく行ってたよ

あーあそこかあ
お母さんが
ウィンドブレーカー
買ったたなあ



そこを曲がったら
私の中学校だよ

ユウちゃんも
来たことあるんだよね

うん 部活で
三回くらいかなあ



あれは二年の
春だな！

この中学の
グラウンドは
狭くて！



ふふ

ユウちゃんは
野球部だったよね
見たかったなあ



よしっ
手応えあった



別にっ

ユウちゃん
どうかした？



さすがにネット
付けたんだな



出会う前はこんなに
近いところに
住んでたんだから



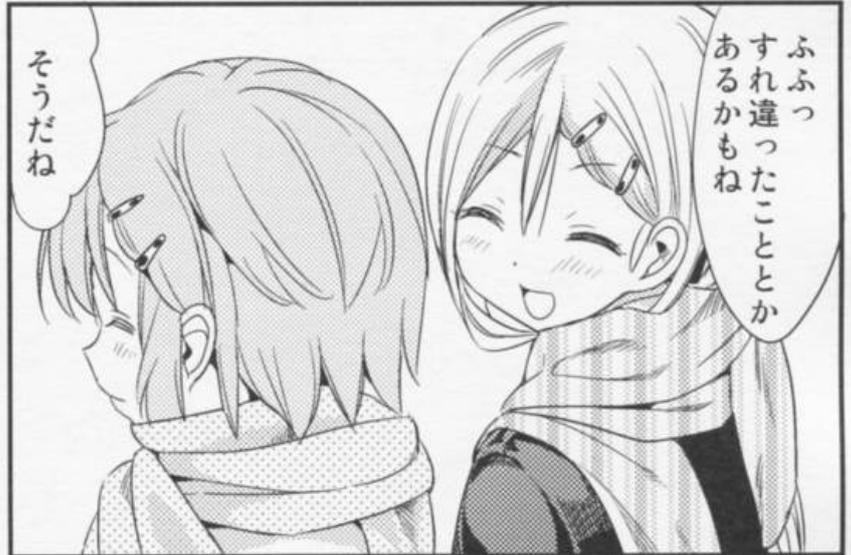
不思議な感じだね

いまあんなに遠くで
一緒に暮らしてるのに



通行人の顔なんて
きつと見れなかった

私はうつむきがち
だったから



ふふっ
すれ違ったこととか
あるかもね

そうだね



中学校の
頃は：



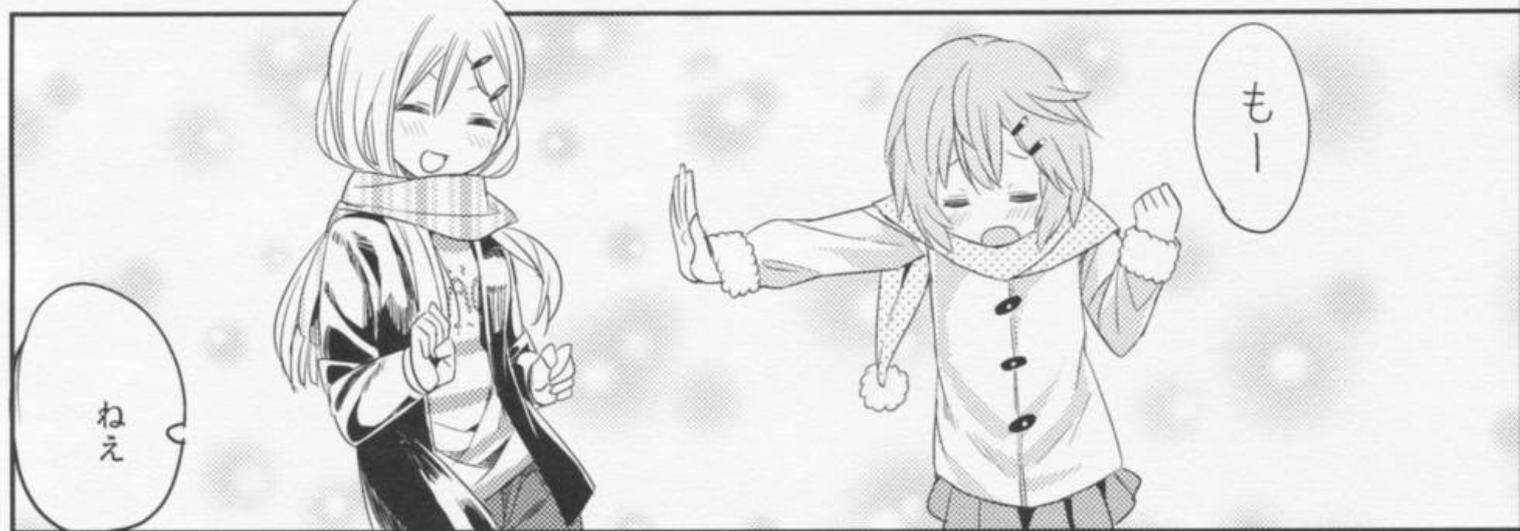
確かに
マオみたいなの
かわい子
忘れるわけ
ないな

ホッ



でも今なら

ユウちゃんみたいなの
美人見たら憶えてるし
すれ違ってないよ



もー

ねえ



私達
もっと早く
出会ってたら
どうなってたかな…

もっと早く
出会えたら
よかったのに



一緒に制服着て
寄り道したり
部活したり

そだよ
絶対似合うと
思うなー



マオと同じ
中学かあ
ブレザーだよ
確か



私は野球部で
マオはマネージャー
とかなってたかもねえ

：してたのかな

ユウちゃんのおかげで
明るくなれたし
自信を持てたから



ううん

でも
欲張っちゃダメだよ



マオ？



あらすじ
登場人物はいなかの高校に通っている
みんな寮で暮らしている

アヤ
しっかりした人物だが
山間地出身であり
都会っぽいものや
俗な事柄に目がない

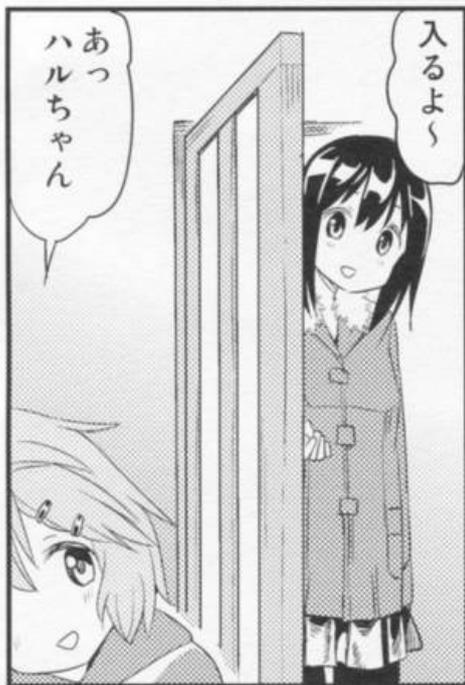
ハル
いつも明るいお調子者
身の回りのことは
アヤに頼りきっている

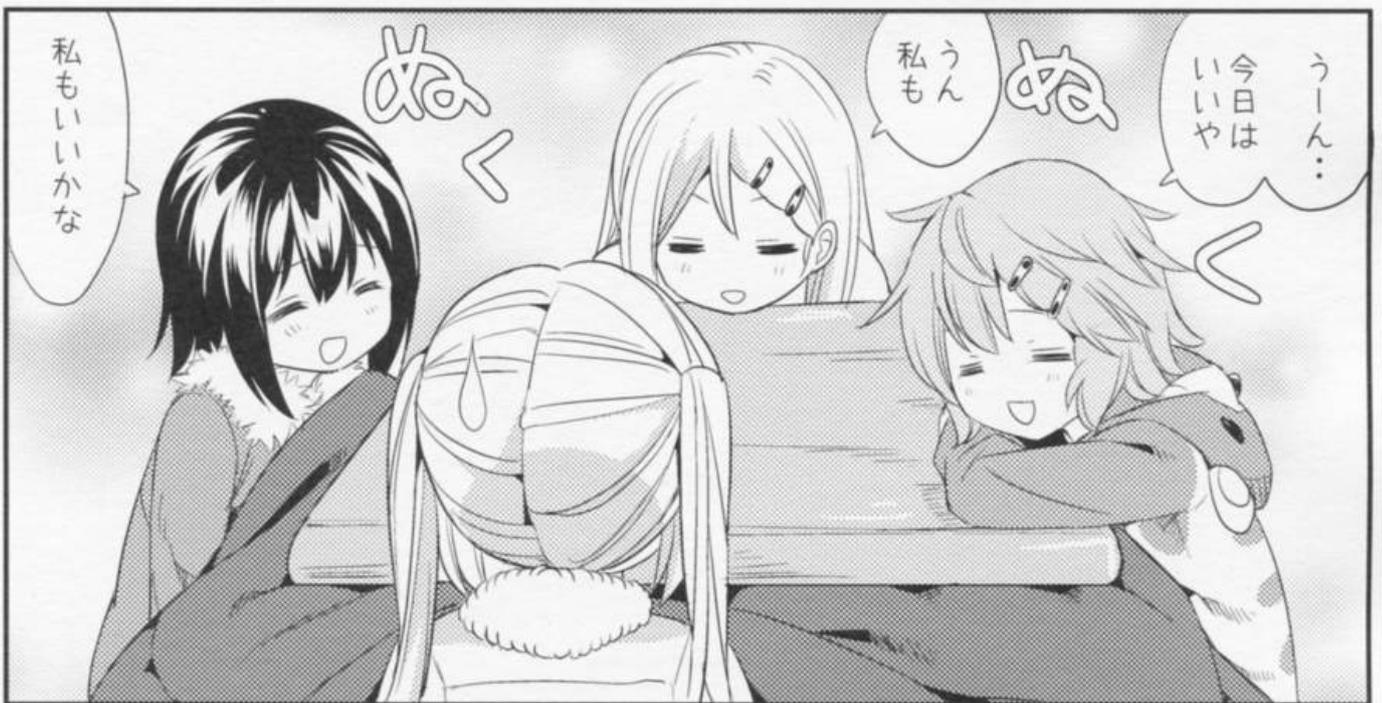
ユウとマオ
都会出身者で
お互いの実家まで数キロと近いが
中学校は別であった
二人ともいつもしっかりしている



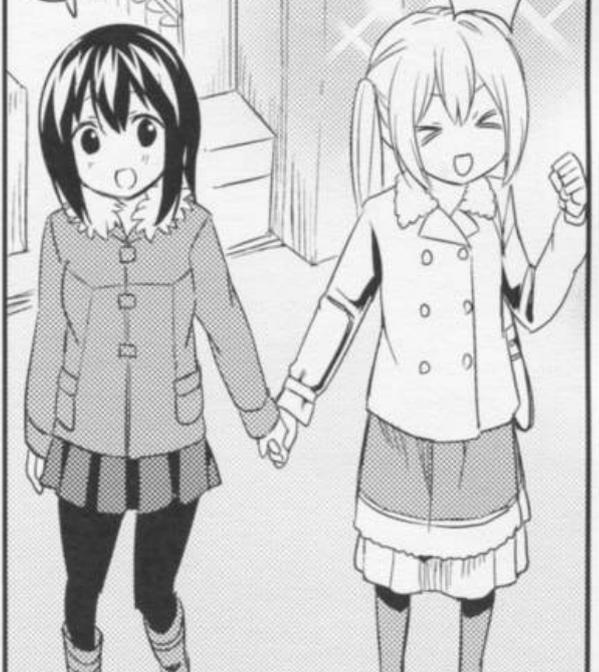
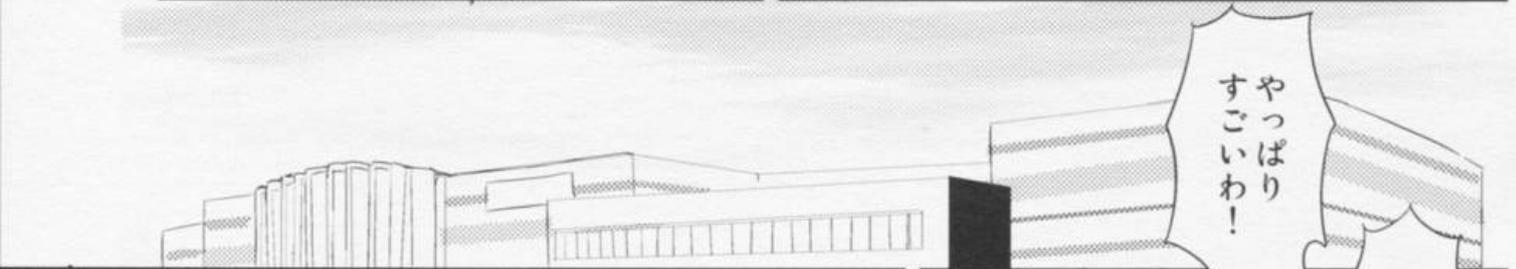
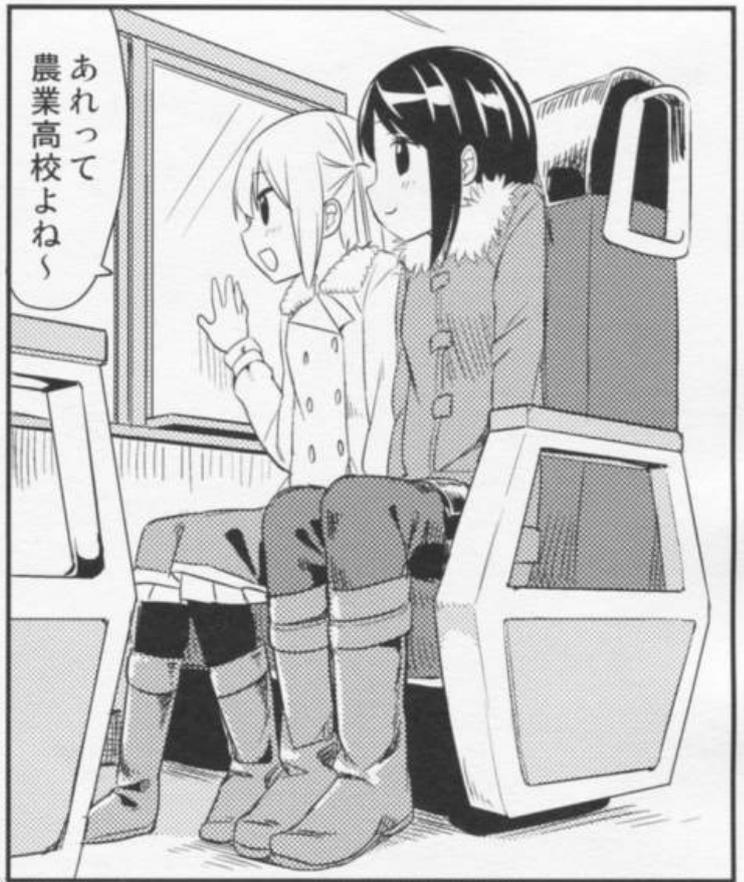




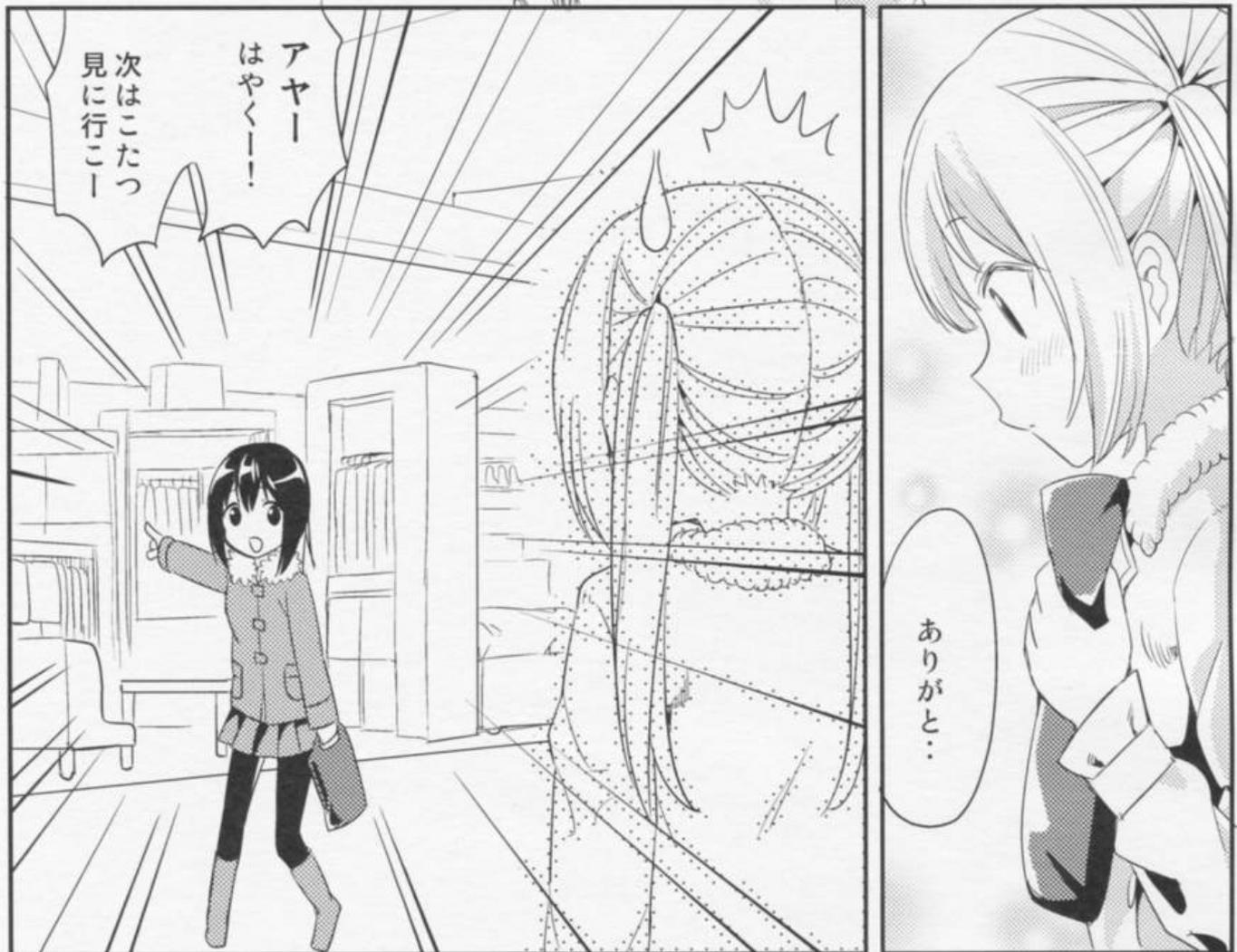
















マオ
ユウ
晩ごはん
どうする？



あっ
いいな
だらしない…



私も寝る
すぽ？
あっこら
せめて上着
脱ぎなさいよ



普段真面目な
マオとユウが：
こたつ買ったの
失敗だったかしら

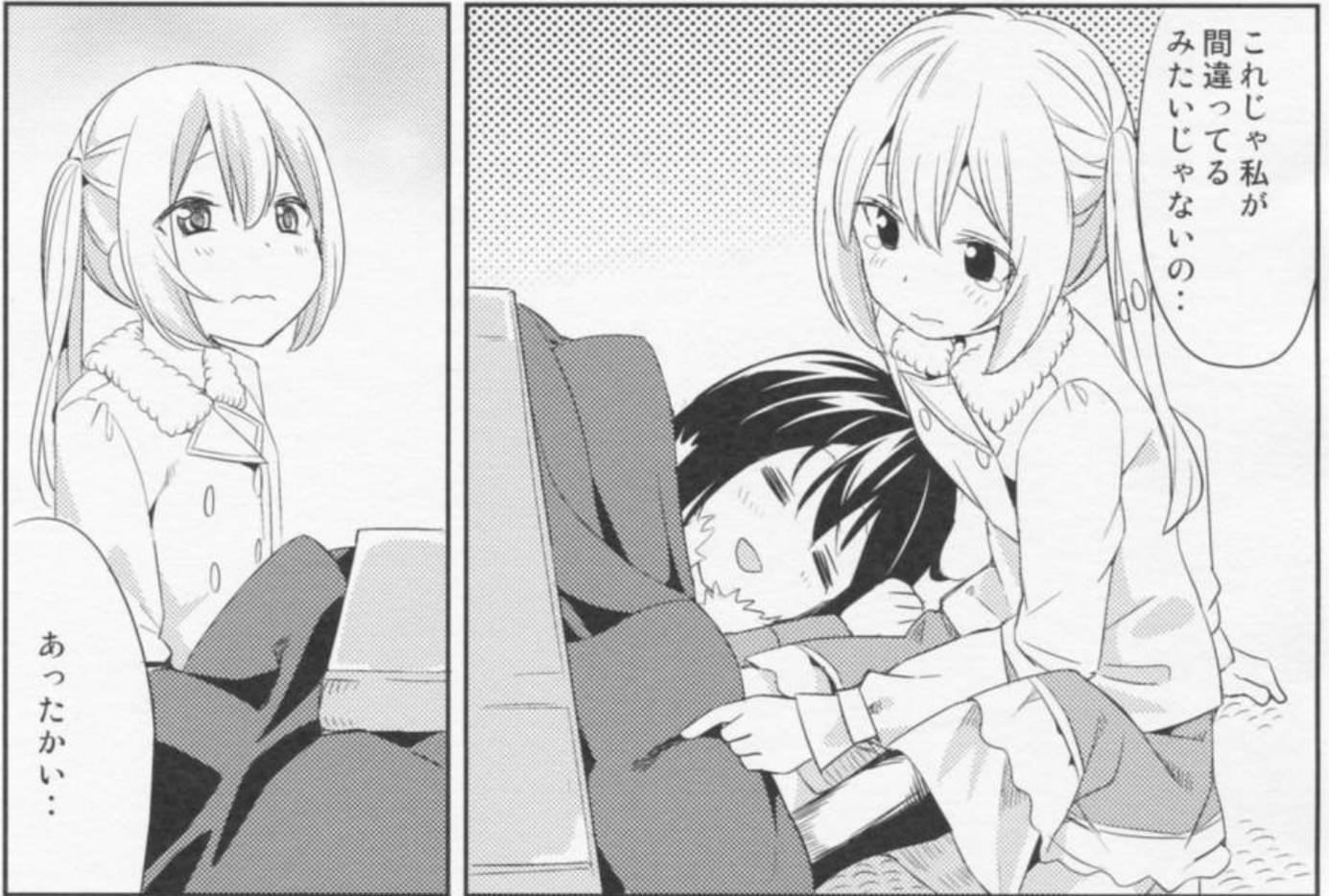




あったかいよ

おいこ

わかったわよ



これじゃ私が
間違ってる
みたいじゃないの

あったかい



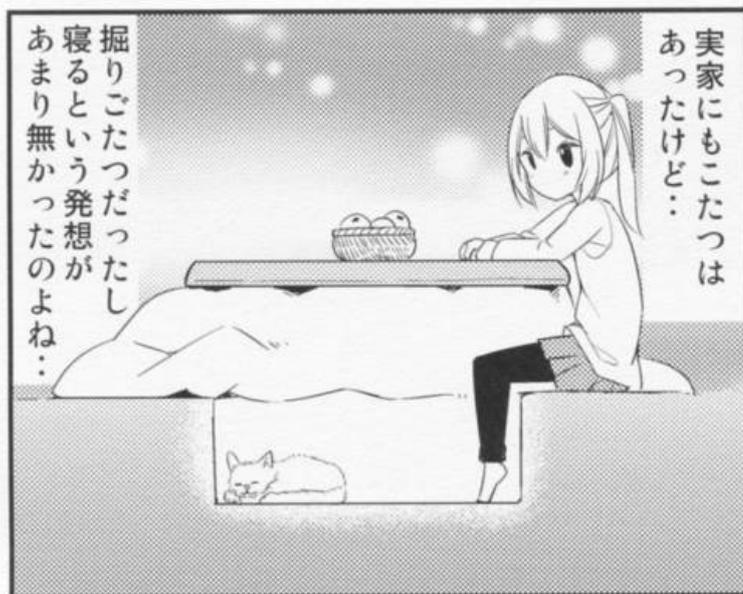
アヤも
寝なよ
気持ちいいよ

ひっ

ま

ゆ

う





sweet winter

2015 winter

Ponpon-0

Original Girls Love Story

